

Rotary



東京武蔵村山ロータリークラブ

Weekly Report



SERVE TO CHANGE LIVES

2021-22年度クラブ会報 第24号 2022年1月26日発行

2022年1月19日 第2356回 例会報告 <ハイブリッド例会>

創立50周年記念事業について

50周年記念式典実行委員会



1月25日(火)プログラム

多摩分区 I・M

ホスト 東京東村山RC

次週のプログラム

2月2日(水)

全員クラブ協議会

2021~22年度国際ロータリー会長テーマ  
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
RI会長 シェカール・メータ

2021~22年度東京武蔵村山ロータリークラブテーマ  
クラブの未来を築くために行動しよう  
第50代会長 宮崎 茂夫

・進行 後藤 正次 SAA

・ニコニコBOX発表 比留間 健一 親睦委員

・点鐘 宮崎 茂夫 会長



### ニコニコBOX

\* 藤野豊会員⇒新年のご挨拶が遅れました。  
おめでとうございます。本年も宜しく願い致します。

◆今回計5,000円 累計 838,000円

・斉唱「我等の生業」

ソングリーダー 波多野 晃夫 会員



・会務報告 宮崎 茂夫 会長



・出席報告 阿久津 圭吾 会場運営委員



○ハイライトよねやま262

・昨年1年間(1~12月)の米山特別寄付・普通寄付分の、認定証の写しが付いた申告用領収証を1月末日までに(確定申告に間に合うように)、ロータリークラブ宛に送付

○京南RCが「令和の寺子屋」という活動を行い、NHK Eテレ(教育テレビ)で45分のドキュメント番組として二日にわたり放送

・放送予定日時 NHK Eテレ(教育テレビ)  
1月23日(日)16時15分~17時(45分)  
1月30日(日)16時15分~17時(45分)

○1/25(火)開催多摩分区分・M

・You Tube URL及びQRコード  
・当日配布用プログラム

○まん延防止等重点措置が講じられる見込みです。今後、例会は対面ではなく、オンライン形式に移行せざるを得ないと思います。ただし、理事会は対面形式で行いたい。サッカー大会、親睦旅行も慎重に対応せざるを得ないと思います。

○年会費の後期分(14万円)の納入月です。よろしくお祈りします。

会員数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
30名	24名	79.31%	なし

## ・幹事報告 倉内 淳 幹事



- 武蔵村山観光まちづくり協会より広報紙「match 武蔵村山」第3号が届いております。
- 今後、例会にオンラインで参加する場合は、事前に事務局に連絡してください。  
当日は、会場運営委員会で参加の確認をします。
- 地区大会(新入会員の昼食会・3月3日)の出席対象者(4名)は、出欠席を事務局にお知らせください。
- 多摩分区分・M(1月25日)は、会長のみ対面で出席します。  
会長以外の会員は、YouTubeで視聴してください。
- 藤野豊会員から、クラブに備品(高級カメラ一式他)を寄贈していただきました。  
ありがとうございます。

## ・委員会報告

○なし

## ・卓話

### 創立50周年記念事業について

#### 50周年記念式典実行委員会

藤野実行委員長、野島実行委員会幹事及び3副実行委員長から、記念事業についての現状報告等が行われました。報告内容については、特に異論はありませんでした。

### ○ 藤野 豊 実行委員長

コロナ禍で先行きが不透明ですが、5月22日に記念事業を執行するという考えでしっかりと準備を進めていきたいと思っております。今日は、それぞれ担当部門から、基本的な考え方や現在までの進捗状況などを報告していただきます。

予算については、私が予算要求書式を作成しますので、各担当はそれにより要求してください。

### ○ 野島 征 実行委員会幹事

予算組みについては、早めに決定したいと思いますので、各担当は早めに要求書を提出してください。

## ○ 総務担当

### 波多野 晃夫 副実行委員長

- ①招待者(来賓)は武蔵村山市長、教育長のみとし、2名に案内状を送付する。
- ②事業進行のプログラムのイメージは、次のとおり。  
「

司会:	幹事	倉内 淳
開会の挨拶	実行委員長	藤野 豊 2分
来賓紹介・挨拶	会長	宮崎 茂夫 4分
記念事業(寄付)の発表・贈呈	実行委員長	藤野 豊 3分
来賓挨拶(代表)	武蔵村山市長	山崎 泰大様 3分
演者紹介:	副実行委員長	新海 正人
サイエンスショー	演者	善ちゃんとそのグループ 80分
閉会の挨拶	実行委員会幹事	野島 征

」
- ③プログラムの印刷は、基本的にはモノクロで1100枚以内とする。
- ④登録受付は、他クラブからの登録がないので、通常の例会どおりで、特別に手立てしない。  
名札を着用。会長・幹事、実行委員会委員長・幹事には、胸章を準備する。
- ⑤来賓の対応は、会場入り口で対応し、胸章を渡して、所定の場所に案内する。控室は準備しない。
- ⑥寄贈品又は寄付については、各学校に図書券(1校5万円)を寄贈することが内定しているが、再度教育委員会に相談し、内容を確定したい。(1月19日に教育委員会に検討を依頼済み。)
- ⑦会計については、詳細は不明であるが、186万3千円の予算フレームが示されている。  
速やかに各担当から予算要求してもらい、野島幹事の下で予算組みをしたい。



## ○ 渉外担当・新海 正人 副実行委員長

### 1 事業の概要

- ① 記念事業として、「善ちゃんのサイエンスショー」を開催する。
- ② 事業は、武蔵村山市民会館で、5月22日(日)午後2時に開会する。
- ③ 事業は、主催が東京武蔵村山ロータリークラブ／武蔵村山市民会館で、武蔵村山市教育委員会が共催となる。
- ④ 集客対象は、市内の小中学生、幼稚園児、保育園児とその保護者とする。
- ⑤ 座席は、混乱を避けるため、指定席とする。
- ⑥ クラブ会員は、午前10時集合の予定。  
(昼食は、クラブで準備する?)
- ⑦ 会館関係の人件費、チケットの制作と募集／集客及び配布、また、当日のモギリ等入場者の受入れ、コロナ関連の計測備品、消毒備品等は、会館が担当し、費用も負担する。
- ⑧ 上記⑦以外の準備と費用については、原則として当クラブが担当し、負担する。
- ⑨ 概ね4月末までに、メールで申込みを受け付け、その後の発券・配付等一連の業務は、市民会館で担当してもらう。
- ⑩ 幼稚園・保育園へのチラシ類の配布は、クラブで行う。
- ⑪ 当日の駐車場誘導員は市民会館に手配を依頼済み。費用は当クラブが負担する。

### 2 総務担当との調整・協議事項

- ① 来賓側にスケジュール等を早期に伝達すること。  
(1月19日に口頭で伝達済み。)
- ② 寄贈品を早期に確定すること。  
(1月19日に教育委員会に相談済み。)
- ③ ロータリーのロゴ等の使用許可の手続きをすること。



### 3 会場担当との協議・調整事項

- ① 市民会館から借用する照明・音響機器等を精査すること。
- ② 会場の案内、整理等の手伝い要員として、会員数名を確保すること。
- ③ VTR、スチール写真の撮影業務を委託する業者を選定すること。

### 4 その他、詳細は、1月19日の例会で配布した「渉外(企画担当)小委員会報告書」を参照してください。

## ○ 会場担当・内野 均 実行委員長

- ① 概要の報告は、渉外担当の報告とダブるので省略しますが、大筋は決まっており、今後詳細を詰めていく。
- ② 会場にクラブPR用のパネルを設置するという案については、新しくPR用のパンフレットを作成し、配布する方法で対応したい。
- ③ 横断幕、ポスター等へのキャッチフレーズについては、「東京武蔵村山ロータリークラブ創立50周年記念事業」を必ず入れるようにし、詳細は、サンプルができた段階で確認したい。

## ・閉会の点鐘 宮崎 茂夫 会長



◇ 創立 1972年7月8日 ◇ 承認 1972年7月20日  
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ  
◎ 会長 宮崎 茂夫 ◎ 幹事 倉内 淳  
○ 副会長 比留間一義 ○ 副事 荒井 孝育  
□ クラブ会報委員長 波多野晃夫 副委員長 佐藤貢  
委員 比留間重次、比留間孝司、比留間一義

東京武蔵村山ロータリークラブ  
事務局/例会場 西武信用金庫村山支店2階  
〒208-0004東京都武蔵村山市本町2丁目91-1  
TEL:042-520-3251/FAX:042-520-3252  
Eメール:t-mmrc@crest.ocn.ne.jp  
●例会日:毎週水曜日 12:30~13:30